

災 害 情 報 (第6報)	
平成16年8月11日 15:00	
国土交通省四国地方整備局	
問合せ先	四国地方整備局企画部 企画調査官 黒川 純一良 TEL087-851-8061 (内線3114)

32号西字^{にしう}災害の被害状況について (第6報)

徳島河川国道事務所が15時00分徳島県県政記者クラブにて記者発表しましたのでご参考までに
情報提供致します。

別紙参照

次回記者発表は、8月11日21時00分を予定しております。

32号西宇災害（第4報）

1. 路線名：一般国道32号
2. 発生場所：徳島県三好郡山城町西字字島の上 74k820（上下線）
3. 発生日時：平成16年8月10日（火） 17:30頃
4. 災害概要：夕立による大雨の影響で法面が崩落し、倒木が発生した。倒木が車道に横たわり、上下線を塞いでおり全面通行止めの状況である。
また、車道には小石が散乱している状況である。
5. 対応措置：8月10日（火）
 - 17:25頃 道路パトロールが現地の倒木及び法面の崩落を発見。
「車道に倒木が横たわり上下線を塞いでいる。また、小石が散乱しており、全面通行止め状況である。」
 - 17:30頃 全面通行止めの開始。
「法面が高さ50m×幅20m程度崩落している。」
 - 22:00～ 迂回路として高速道路（徳島自動車道・高知自動車道）の無料措置開始。
 - 井川池田IC～大豊IC
 - 新宮IC～大豊IC
- 8月11日（水）
 - 5:20頃 現地調査開始。
 - 7:15頃 現地調査終了。
 - <災害状況>

斜面距離	約220m
深さ（斜面直角方向）	約1m～2m
幅	約20m～30m
ストーンガード裏堆積土量	約1000m ³ ～1500m ³

 上記範囲にわたり、法面崩落が発生した模様。
 現在も小規模な崩落が続いている。
 崩落が落ち着き次第、監視人を配置し、倒木を処理し、その後仮設防護柵（高さ8m×幅4.2m）の設置作業に着手予定。
 - 8:30頃 倒木処理作業開始。
 - 11:00頃 倒木処理作業完了。
ストーンガード裏土砂堆積箇所に安全ネット設置作業開始。
仮設防護柵設置準備開始。
 - 14:20頃 安全ネット設置作業完了。
仮設防護柵（H鋼）建込のための舗装版削抗作業開始。
6. 気象状況：雨（降り始めからの連続雨量45mm（降り始め16時）祖谷口雨量計）
（降り始めからの連続雨量21mm（降り始め15時）上名雨量計）
（時間最大雨量40mm（17時～18時）祖谷口雨量計）
（時間最大雨量14mm（15時～16時）上名雨量計）
台風10号による連続雨量444mm（上名雨量計）

7. 通行規制・迂回路：全面通行止め（規制区間④-1 L=2.2km）
自）徳島県三好郡山城町西字字島の上（74k700）
至）徳島県三好郡山城町西字字チガヤノシタ（76k900）
迂回路：高速道路（徳島自動車道・高知自動車道）
●井川池田IC～大豊IC
●新宮IC～大豊IC

8. その他：＜事前通行規制区間④-1＞

＜今後の対応＞

- ・仮設防護柵（高さ8m×幅42m）を設置して、片側交互通行での開放を行う。仮設防護柵設置は昼夜を通して行う。

＜予定スケジュール＞

- 8月11日15:00 防災ドクター（徳島大学山上教授）による現地調査
- 8月12日24:00 片側交互通行による開放予定

9. 次回記者発表予定：8月11日（水）21:00

平成16年8月11日
国土交通省徳島河川国道事務所

問い合わせ先

道路管理第一課長 阿部 啓三
TEL (088) 654-9621 (内線431)